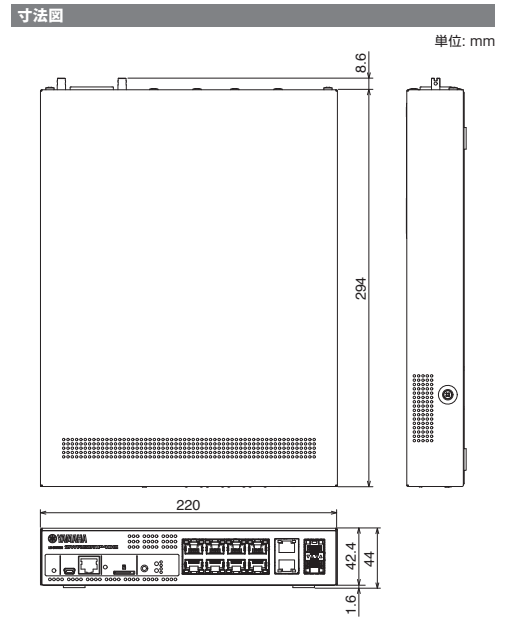


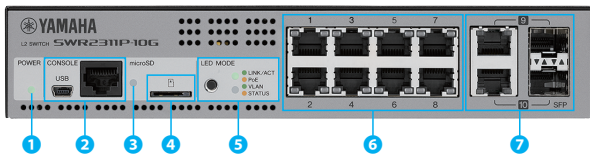
Danteに最適な機能を持ち、ネットワーク上の機器にPoE給電が可能なインテリジェントL2スイッチ

ネットワーク分野とプロオーディオ分野におけるヤマハのノウハウを統合し、オーディオネットワーク向けに最適なL2スイッチとして開発。PoE給電が可能。Windows対応のソフトウェア「Yamaha LAN Monitor」を用いて、監視、制御できる他、WebGUIによる可視化機能「LANマップLight」を搭載し、コマンド入力による設定ではなく、グラフィカルな画面でスイッチの設定が可能。

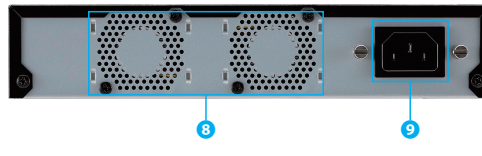
主要規格	
Model	SWR2311P-10G
PoE 給電機能付き LANポート	規格 IEEE 802.3 (10BASE-T/100BASE-TX/1000BASE-T) ポート数 8ポート 通信モード オートネゴシエーション コネクタ形状 RJ-45 MACアドレス 天面印刷部に記載 極性 ストレート/クロス自動判別
コンポポート	LANポート IEEE 802.3 (1000BASE-T) 2ポート (SFPポートと排他使用) SFPポート SFP (Small Form-factor Pluggable) 2ポート (LANポートと排他使用)
PoE	規格 IEEE 802.3at 給電方式 Alternative A 最大給電電力 30W / ポート, 240W / 装置全体
microSDスロット	規格 SD/SDHC スロット数 1スロット
CONSOLEポート	規格 RS-232C、USB2.0 コネクタ形状 RJ-45、USB mini-B (5pin) データ転送速度 9600 bit/s
インジケータ	POWER, microSD, LED MODE, LANポート, SFPポート
省エネ法表示事項	区分名 A エネルギー消費効率 1.2W / (Gbit/s) 最大実効伝送速度 10.0 Gbit/s 測定時ポート速度 (ポート数) 1 Gbit/s (10ポート)
電源電圧、周波数	AC100 ~ 240V、50/60Hz
最大消費電力	280W
寸法・質量 (突起物、レグ、付属品含まず)	220W x 42.4H x 294D mm・2.3kg
付属品	取扱説明書、電源コード (3極プラグ)、電源コード抜け防止金具、レグ



フロントパネル



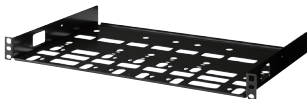
リアパネル



- 1 POWERインジケータ
- 2 CONSOLEポート (mini-USB / RJ-45)
- 3 microSDインジケータ
- 4 microSDスロット
- 5 MODEボタン / MODEインジケータ
- 6 LANポート
- 7 LAN / SFPコンポポート
- 8 ファン
- 9 電源インレット

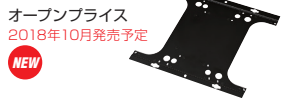
オプション

ラックマウントアクセサリ RK-SWR オープンブライズ



- ・19インチラックに2台設置可能
※ラックマウントアングルの間が452mm以上のラックをご使用ください。
- ・寸法・質量:
482.6W x 44H x 300D mm・1.7kg

ウォールマウントアクセサリ WK-SWR



- ・壁や高さ2m以下の天井に取り付け可能
- ・寸法・質量:
249W x 3.3H x 270D mm・0.37kg (マウント金具、同梱のネジを含む)

壁面への設置例



※LANポート側を上向きや下向きにして設置しないでください。

SFPモジュール SFP-SWRG-SX



- ・1000BASE-SXに対応し、最大550mの接続が可能
※マルチモード光ファイバーケーブルの使用を前提とします。
- ・適合規格: IEEE802.3z、1000BASE-SX
- ・適合ケーブル:
マルチモード光ファイバー (50/125μm、62.5/125μm)
- ・コネクタ形状: 2芯LCコネクタ
- ・波長: 850nm

SFPモジュール SFP-SWRG-LX



- ・1000BASE-LXに対応し、最大10kmの接続が可能
※シングルモード光ファイバーケーブルの使用を前提とします。
- ・適合規格: IEEE802.3z、1000BASE-LX
- ・適合ケーブル: シングルモード光ファイバー (9/125μm)
- ・コネクタ形状: 2芯LCコネクタ
- ・波長: 1.310nm

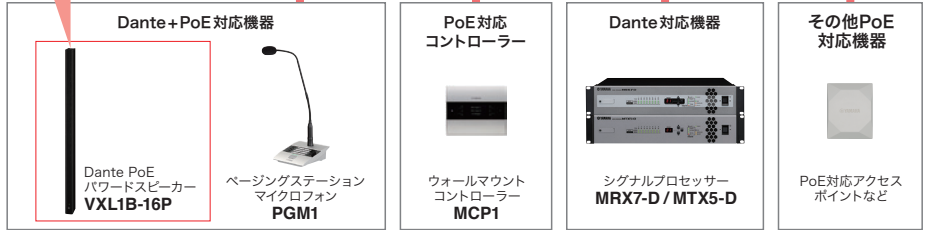
Dante最適化とPoE給電が可能なインテリジェントL2スイッチ

『SWR2311P-10G』は、オーディオネットワーク規格「Dante」のネットワーク環境において、設定・監視・管理・運用を簡単に行え、より安定したシステムの構築に最適なインテリジェントL2スイッチです。より高出力なPoE給電が必要なスピーカーシステム『VXL1B-16P』『VXL1W-16P』を駆動するのに十分な給電能力^{※1}を備えており、会議室で 사용되는音響機器のボリュームコントロールに使用するウォールマウントコントローラ「MCP1」やワイヤレスアクセスポイントなどのPoE対応機器にも対応できます。また、『VXL1B-16P』『VXL1W-16P』を『SWR2311P-10G』と接続すると、LLDP^{※2}を利用して、接続されたポートのEEE無効化、QoS設定など自動的に「Dante」に最適な設定を行います。

※1：PoE対応ポートは全ポート同時に最大1ポートあたり30Wの給電に対応します。

※2：LLDP=隣接機器と自身の機器との間で、装置の管理情報を受け渡すためのプロトコルです。

【自動で設定をDanteに最適化】
対応Dante機器[※]が接続された際に「SWR2311P-10G」のポート設定を自動でDanteに最適化します。
※VXL1(B/W)-16P (2018年6月時点)

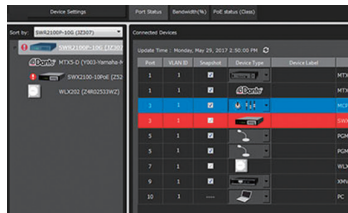


専用ソフトウェア「Yamaha LAN Monitor」による監視

「Yamaha LAN Monitor」を用いて、ネットワークポロジ（接続形状）を可視化し、スイッチとDante対応機器の接続状況を確認することができます。L2スイッチSWR2311P-10GにWindowsPCを接続して「Yamaha LAN Monitor」ソフトウェアを立ち上げるだけで、ヤマハスイッチ、ヤマハ無線LANアクセスポイントのポートの状態、帯域使用量、PoE給電状態などを確認できます。

トラブルシューティングに役立つスナップショット機能

スナップショット機能により、機器導入時のネットワーク状況を保存することができます。一度スナップショットを保存すれば、その後は継続的に設定を監視し、保存されたスナップショットとの比較を行います。ケーブルが抜けている、機器の電源が落ちている、接続方法が誤っている、など状況に差異があった場合、異常と見なして通知します。このため、速やかにトラブルシューティングを行うことができます。



アイコン、ラベル等で分かりやすく表示

IPアドレスやMACアドレスだけでスイッチの接続機器を認識するのは難しく、トラブルの原因にもなります。「Yamaha LAN Monitor」上では、Dante機器にDanteアイコンを表示したり、事前にDanteControllerソフトウェアで設定したデバイスIDを表示することができます。さらに、ラベルやコメント欄に機器の設置場所をメモしておくこともできます。

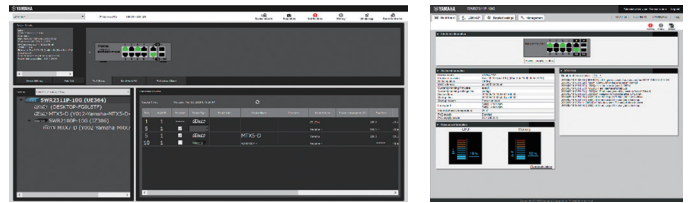
Device Type	Device Label	Device Name
		MTX5-D
		MTX5-D Dante
		SWX2100-10PoE
		PGM1
		PGM1 Dante
		WLX302
		XMVB140
		PC

「LANマップLight」によるネットワークの可視化

SWR2311P-10GはWeb GUI[※]による可視化機能「LANマップLight」を搭載しており、コマンド入力による設定ではなく、グラフィカルな画面でスイッチの設定が可能です。またWeb GUIによるPoE機器の動作監視設定や異常があった場合のPoE機器の再起動、異常を通知するメール設定など、充実したモニタリング機能を搭載しています。

また、ヤマハ独自の通信プロトコル「L2MS」により、SWR2311P-10G、SWR2100Pシリーズ、そしてSWP1などのヤマハネットワーク機器とそれらに接続されたネットワーク機器のIPアドレスを一画面で確認することができますので、システム設計から保守まで幅広く活用することができます。

※Web GUIにはYamaha LAN Monitorからログインしますので、あらかじめYamaha LAN Monitorをインストールしてください。



microSDカードでバックアップやファームウェアをアップデート

内部に蓄積したデータのバックアップやファームウェアの起動・更新手段として、microSDカードが使用可能です。

光ケーブルでの接続性を確保

100mを越えるDante機器間の接続を求められる環境に対し、遠距離通信用SFPモジュール「SFP-SWRG-SX」と「SFP-SWRG-LX」を使用することで、伝送損失が少ない、電磁ノイズを受けにくい等、長距離通信における信頼性を提供できます。

お客様お問い合わせ窓口

プロオーディオ・インフォメーションセンター

(電話受付=祝祭日を除く月～金/11:00～18:00)

■TEL: **0570-050-808** (ナビダイヤル、全国共通番号)

※IP電話は03-5488-5447 発信番号を通知する設定しておかけください。

■FAX: **03-5652-3634** ■オンラインサポート: <http://jp.yamaha.com/support/>

FAQ: <http://yamaha.custhelp.com/>

よくあるお問い合わせを商品別にまとめております。購入前の機能確認、購入後の問題解決などにご活用ください。

Facebookページ: ヤマハコマーシャルオーディオジャパン
<http://www.facebook.com/YamahaCommercialAudioJapan>

ヤマハプロオーディオに関する耳寄りな情報をタイムリーにお伝えしております。

株式会社ヤマハミュージックジャパン

PA営業部

東日本営業課 〒103-0015 東京都中央区日本橋箱崎町41-12 KDX箱崎ビル1F TEL.03-5652-3850

西日本営業課 〒556-0011 大阪府浪速区難波中1-13-17 ナンバ辻本ニッセイビル6F TEL.06-6649-9116

LM営業部

東日本営業課 〒108-8568 東京都港区高輪2-17-11 3F

TEL.03-5488-5471

西日本営業課 〒556-0011 大阪府浪速区難波中1-13-17 ナンバ辻本ニッセイビル5F TEL.06-6649-9115

yamaha.com/proaudio

2018年6月作成

カタログコード **LP707**



このカタログは無毒無害漂白 (ECP) 環境にやさしいインクを使用しています

●本カタログに掲載の商品名・社名等は、各社の商標または登録商標です。
●カタログに印刷された商品の色調は、実際の商品と多少異なる場合があります。